

魅惑の打楽器アンサンブル

Rustic Pans



6月18日（月）に芸術鑑賞を行いました。今年度は音楽鑑賞を行い、Rustic Pans によるスティールパンを用いての演奏でした。とてもリズムカルで元気ができる演奏でした。



スティールパンとは？

ドラム缶から作られた打楽器。表面にいくつかあるくぼみがあり、そのくぼみ方によってそれぞれ違う高さの音が出る仕組みになっている。

トリニダード・トバゴ共和国の国民楽器。



感想



初めて生の演奏を聞いて、すごく感動しました。ドラム缶を切って楽器にしたり、貝殻を使って演奏していてびっくりしました。知らない曲でもリズムにのれたので最高の演奏でした。

最初からテンションが上がりました。Rustic Pans さんの演奏を聞いてなんだか明るい気持ちになれたし、すごく元気でました。



テレビでは見たことがありましたが、目の前で演奏を聴くのは初めてでした。テレビでは、あまり迫力がなかったけど、目の前で聴くと音が意外に大きくて迫力があり、演奏している方も楽しそうに演奏されているのを見て、私もなんだか楽しくなっていくような気持ちになりました。

演奏されていた人たちは、すごく上手で演奏するのも楽しそうに聞いているほうも楽しくなりました。音・姿・表情を見たり聞いたりするだけで、いろいろな人の思いが楽しくなったりすることはすごいと思いました。

スティールパンは英語の教科書で習っていたので少しは知っていたけど、まさか生で聞けるとは思ってもみなかったのでうれしかったです。はじめてスティールパンの音を聞いた時は綺麗すぎてびっくりしました。

すごくきれいな音色が、体育館全体に広がってきてとても心地がよかったです。パフォーマンスがすばらしくて目が離せませんでした。



ドラム缶であんな音が出せるなんてすごい!! 楽器も人数も少ないのにいろんな音が聞こえてくる感じだった。みんな笑顔でこっちまで楽しくなった。

テレビでは見たり聞いたことはあったけど、生で聞いたり見たりするのは初めてだったから、聞いて良かったし、楽しかったです。いろんな歌をアレンジしてて、全然違う雰囲気になっていて、びっくりした。ひとつひとつの楽器の音やメロディーやリズムとかが重なって、きれいな音になっていた。

